

令和4年度入学生から男女共学校として開校する『栃木県立宇都宮中央高等学校』について、より魅力的で活力ある教育活動が展開できるよう現在準備中です。以下に、現時点でお知らせできる主な教育活動や施設設備等について「Q & A」にて記載しました。一つでもみなさんの疑問にお答えできる回答となっていれば幸いです。

なお、この後も本ホームページに随時宇都宮中央高校に関する情報を掲載いたします。また、これまでの情報については宇都宮中央女子高校ホームページにある「一日体験学習」及び「2022年男女共学化について」をクリックし御確認ください。

### <共学化について>

- Q. 共学化する学科を教えてください。
- Q. 募集定員は何人ですか。男女別々の募集となるのですか。
- Q. 入試の方法はどうなっていますか。今までと変わりますか。
- Q. 入学者選抜についての詳細は、どこに記載されていますか。
- Q. 在校生も宇都宮中央高校生になるのですか。宇都宮中央女子高校はどうなりますか。
- Q. 男子トイレの他、どんな施設が整備されますか。
- Q. 工事はいつまでですか。入学時に新しい施設は使えますか。
- Q. どんな部活動がありますか。

### <進学に重点を置く単位制（以下、「進学重視型単位制」という。）について>

- Q. 進学重視型単位制高校になってどう変わるのですか。
- Q. これまでの栃木県の全日制高校と比べて何が違うのですか。
- Q. 単位制の単位って何ですか。
- Q. 一般的な単位制と進学重視型単位制は何が違うのですか。
- Q. 進学重視型単位制を選ぶのはどんな人たちですか。
- Q. 総合家庭科も進学重視型単位制になるのですか。
- Q. 年次ごとに必ず学習しなければならない科目はありますか。
- Q. 卒業の条件はどうなりますか。
- Q. 履修（りしゅう）と修得（しゅうとく）について教えてください。

### <学習について>

- Q. どんな選択科目が開講されますか。
- Q. 時間割や選択科目はどのように決めるのですか。
- Q. 進路や選択科目が未定の場合や迷ったときはどうしたらよいですか。
- Q. 普通科のコース（文型・理型）は、途中から変更はできますか。
- Q. 選択科目は年度途中で変更できますか。
- Q. 普通科と総合家庭科と一緒に授業を受けることはありますか。
- Q. 上級生と一緒に授業を受けることはありますか。
- Q. 選択科目は少人数でも開講しますか。
- Q. 空き時間はありますか。
- Q. グローバル教育ではどのようなことを学べますか。

## <学校生活について>

- Q. 登下校の時間は決まっていますか。
- Q. 通学は、どのような方法がありますか。
- Q. クラスはありますか。担任はいますか。
- Q. ホームルーム（HR）活動はありますか。
- Q. 教室移動は多いですか。
- Q. 制服や校則はありますか。
- Q. 学校行事はどうなりますか。
- Q. 生徒会はありますか。
- Q. 部活動はできますか。大会やコンクール等に参加できますか。
- Q. 選択科目が多いと友達ができにくいのではないですか。
- Q. 昼食を購入できますか。

## <共学化について>

- Q. 共学化する学科を教えてください。
  - A 普通科、総合家庭科ともに共学化します。
  
- Q. 募集定員は何人ですか。男女別々の募集となるのですか。
  - A 令和4年度入学者の募集定員は、普通科6学級（240名） 総合家庭科1学級（40名）です。男女ごとの定員はありません。
  
- Q. 入試の方法はどうなっていますか。今までと変わりますか。
  - A 一般選抜では普通科において「学力点と調査書の比重」が新しくなっています。また、特色選抜についても学校教育目標等の新設に伴い、「出願するための資格要件」、「選抜の手順等」は新たなものとなっています。なお、選抜方法については、一般選抜・特色選抜ともに男女の別はありません。
  
- Q. 入学者選抜についての詳細は、どこに記載されていますか。
  - A 栃木県立高等学校入学者選抜に関しては、栃木県公式ホームページ（以下、参照）に掲載されています。

参照：栃木県公式ホームページ→教育・文化→学校教育→入学選考・選抜

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/kyouiku/gakkoukyouiku/nyuugakusenkou/index.html>

- Q. 在校生も宇都宮中央高校生になるのですか。宇都宮中央女子高校はどうなりますか。
  - A 令和4年度の入学生から年次進行で宇都宮中央高校となりますので、令和4年度の2，3年生は宇都宮中央女子高校の生徒のままです。つまり、宇都宮中央女子高校の生徒が卒業するまでは、「宇都宮中央高校」と「宇都宮中央女子高校」の生徒が同じ校舎で学ぶこととなります。
  
- Q. 男子トイレの他、どんな施設が整備されますか。
  - A 体育館、弓道場、部室棟を新築します。また、大講義室及び複数の小講義室・グラウンドの段差解消・更衣室の改修等を行い学習環境の充実を図ります。なお、トイレについては男女両方のトイレを改修し洋式化・バリアフリー化をすすめます。

Q. 工事はいつまでですか。入学時に新しい施設は使えますか。

A 通常の教育活動と並行して多くの施設の新築・改修を行うことから、工期の関係上、グラウンド改修・整備、部室棟新築等一部の整備は令和4年度の予定です。申し訳ございません。1日も早く新しい施設が使用できるよう努めて参ります。

Q. どんな部活動がありますか。

A 多くの部活動が男女共通の部活動として活動します。また、男子の部活動として、新たに「硬式野球部」・「サッカー部」・「バスケットボール部」を新設します。詳しくは、学校案内及びホームページにてご確認ください。

なお、グラウンドの改修・整備と部室棟の新築工事は令和4年度の予定となっていることから、校庭での活動が制限される期間があります。ご理解・ご協力をお願いいたします。

### <進学に重点を置く単位制（以下、「進学重視型単位制」という。）について>

Q. 進学重視型単位制高校になってどう変わるのですか。

A 最も大きな特長は、生徒皆さんの興味・関心や難関大学をはじめ希望する大学等への受験に対応できる科目を多く開講し、皆さんが主体的に科目を選択し学習できることです。また、学習習熟度別少人数授業を充実させることにより、意欲や能力を高め、希望する大学等への進路実現に適した学びを行えることです。

Q. これまでの栃木県の全日制高校と比べて何が違うのですか。

A 現在でも科目の選択や習熟度別授業が行われている学校（含：宇都宮中央女子高）はありますが、基本的に全日制高校は「学年制」といって各学年で学ぶ科目は決まっています。「進学型単位制」では、学年制よりも多くの科目選択や習熟度別授業・少人数授業が可能となり、個に応じたきめ細かな授業を展開することが可能となります。

なお、「第1学年、第2学年、…」ではなく「第1年次、第2年次、…」という呼び方になりますが、学校生活のリズムは基本的に他の全日制高校と変わりません。クラスを編成し授業に取り組み、多くの学校行事や部活動等を通して充実した学校生活を過ごします。

Q. 単位制の単位って何ですか。

A 1週間に学ぶ授業の時間数をいいます。1週間に1回（50分）の授業がある科目ならば、その科目の単位数は1単位になります。本校は、1週間に34時間（50分×7時間が4日、50分×6時間が1日）の授業があります。

Q. 一般的な単位制と進学重視型単位制は何が違うのですか。

A 一般的な単位制高校は、生徒が興味・関心に応じた選択科目を選択し卒業に必要な単位数を修得できたとき卒業します。進学重視型単位制の場合は、大学受験等に必要科目や学習内容が生徒の進路希望により異なることから、これらに対応するための科目を設定しています。興味・関心だけでなく、大学入試や大学入学後の勉強にも役立つ科目を重点的に学習するカリキュラムとなっています。

Q. 進学重視型単位制を選ぶのはどんな人たちですか。

A 大学に進学することを一番に希望している皆さん一人ひとりの可能性を最大限に伸ばし進路実現に向けたカリキュラムが編成されている学校と考えてください。進学重視型単位制の利点の一つは多くの選択科目から幅広く選べる点にあります。本校のカリキュラムを有効に活用し、勉強に学校行事に部活動等に意欲的・積極的に取り組む皆さんをお待ちしています。

Q. 総合家庭科も進学重視型単位制になるのですか。

A はい。進学重視型単位制を導入します。「家庭」に関する専門的な知識と技術を科学的な視点から体験的・総合的に学習する中で、一般入試による大学進学をはじめ様々な進路希望に対応できるよう進学重視型単位制の利点を生かし多様な科目を設定しています。もちろん、これまで同様に高い技術を獲得するため家庭科技術検定の合格も目指します。

Q. 年次ごとに必ず学習しなければならない科目はありますか。

A あります。高校で学習する科目については、文科省により必ず学習しなければならない科目や学習する順番がある程度定められています。また、本校は進学重視型単位制高校として3年間を通して基礎的学問から発展的学問へと系統的に学習し、希望する大学等への進学に向けたカリキュラムとしています。このことから、年次ごとに必要な学習に取り組み単位を修得することが大切となります。

Q. 卒業の条件はどうなりますか。

A 卒業については最終年次（3年次）の最終学期に学校で定める単位数の「履修」・「修得」ができていることが条件です。詳しくは入学後に説明します。本校では次代を牽引するリーダーにふさわしい品格と深い教養を身につけ、希望する大学等への進路目標を達成するためのカリキュラムを編成しています。必要最低限の単位を修得したからそれ以上は勉強しないのではなく、進学重視型単位制の利点を最大限に活用し、多くを学び、皆さんの持つ可能性を开花させてください。

Q. 履修と修得について教えてください。

A 「履修」とは、その科目の授業に出席し学習活動をすることで、授業時間の3分の2以上出席した場合、その科目の履修が認められます。一方、「修得」とは、学習している科目の履修が認められた上で、その科目の内容を一定水準以上に理解し身につけたことが認められることです。単位の修得については、中学校までと大きく異なる点となります。

## <学習について>

Q. どんな選択科目が開講されますか。

A 生徒一人ひとりの進路実現に向けた応用力や実践力向上のための科目や学問への探究心を高められる発展的な学習内容の科目、難関大学への受験にも対応できる科目等を開設します。また、各科目の学びを通して、課題解決に向けた論理的思考力や判断力、表現力を高める探究活動にも取り組みます。「応用音楽」と「総合音楽」、「応用数学<sup>アルファ</sup> α」、「応用数学<sup>ベータ</sup> β」など、同じような名前の科目でも学習内容が異なることがあります。入学後、履修の手引き等を利用し丁寧に説明します。

Q. 時間割や選択科目はどのように決めるのですか。

A 普通科、総合家庭科ともに、1年次は必履修科目を中心に全員がほぼ同じ科目を学習します。その後、年次が進むにしたがい生徒個々の進路希望等に応じて選択できる科目の幅が増えていきます。普通科では、それぞれの進路希望や目標に応じた学習ができるように2年次からコース（文型・理型）に分かれ、そのコースの中に科目選択が設定されます。また、各コースにおいて学力上位クラスを編成します。皆さんの進路希望や志望する大学に必要な科目等を選択することとなりますので、1年次から進路ガイダンスや選択科目ガイダンス等を行うとともに、担任の先生等との個別面談を何度も行い決定していきます。

Q. 進路や選択科目が未定の場合や迷ったときはどうしたらよいですか。

A ひとりで悩まずに積極的に先生方に相談することが大切です。皆さんの将来を真剣に応援してくれる先生方ばかりです。いろいろな角度からアドバイスができますので、遠慮せずどんどん相談してください。

Q. 普通科のコース（文型・理型）は、途中から変更はできますか。

A 変更はできません。最近では、どちらのコースからでも進学できる大学や学部・学科も増えてきましたが、基本的には文型と理型では大学進学後に学ぶ科目が異なることから大学受験等に必要な科目も異なります。このため、本校では2年次からコース分けをして3年次まで継続して、必要な科目を深く学ぶこととしています。将来の進路をしっかりと見つめて先生方と相談しながらコース選択をしてください。

Q. 選択科目は年度途中で変更できますか。

A 途中での変更はできません。年間を通した選択となります。年次が変わるときに新たに選択することとなります。ただし、2年間継続して選択しなければならない科目や選択科目の選び方によっては、次年度に選択できない科目が生じることがありますので注意が必要です。進路学習やガイダンス等を踏まえて、慎重に科目選択をすることが大切です。

Q. 普通科と総合家庭科で一緒に授業を受けることはありますか。

A ありません。それぞれの学科の特性を活かしながら学科単位で学習します。

Q. 上級生と一緒に授業を受けることはありますか。

A ありません。同じ年に入学した人は同じ年次になります。年次をまたいだクラス編成や時間割編成は基本的に行いません。

Q. 選択科目は少人数でも開講しますか。

A 選択希望者が少ない場合には開講されないことがあります。その場合は、本人の進路希望を配慮して他の科目を薦めることもあります。ただし、その科目が進学希望をかなえるために必要不可欠ならば若干名でも開講することはあります。

Q. 空き時間はありますか。

A 空き時間は作りません。選択科目の中から何を選択するかは自由ですが、全生徒が1日7時間（週1日は6時間）の授業を受けることとなります。進路実現に向け1科目も無駄にせず、皆さんの可能性を最大限に伸ばしてください。

Q. グローバル教育ではどのようなことを学べますか。

A マレーシアへの短期留学やマレーシアの高校生との交流を実施しています。また、ALTの先生も毎日勤務しております。プレゼンテーションやディベート等の活動を通して、グローバル社会における課題解決に取り組む行動力等を育みます。

#### <学校生活について>

Q. 登下校の時間は決まっていますか。

A 決まっています。全員同じ時間に登校し、朝のホームルーム（中学校の「学級活動」に相当するもの）後に授業を行い清掃、放課となります。週4日は50分授業×7校時（1日は6校時）で、朝のホームルームは8：25から行います。

Q. 通学は、どのような方法がありますか。

A 多くの生徒が自転車で通学していますが、電車やバスを利用している生徒もたくさんいます。本校周辺はバスの便も多いです。

Q. クラスはありますか。担任はいますか。

A あります。他の学校と同じです。年次が上がるにつれ選択科目が増えますがクラス単位の授業もあります。また、普通科では1年次は均等クラスに分かれ多くの授業を各クラス単位で行い、2年次からはコース（文型・理型）に分かれるとともに各コースに学力上位クラスを編成します。総合家庭科は3年間同じクラスで学びます。もちろん担任もいて、皆さんの高校生活を応援します。

Q. ホームルーム（HR）活動はありますか。

A 毎週1時間のロングホームルームがあります。学校行事等には、HR単位で参加するものが多くあります。充実した高校生活を過ごせるよう、これからもHR活動を大切にしていきます。

Q. 教室移動は多いですか。

A 他の学校に比べて多くなります。年次が上がるにつれ選択科目は増えるので教室移動も増えます。また、1年次においても習熟度別授業等による教室移動があります。移動した後、他のクラスの人がその教室に入って授業を受けることもあるので、教科書など身の回りのものは個人用ロッカーに入れて授業に必要なものを持って移動することになります。また、貴重品等に注意してください。

Q. 制服や校則はありますか。

A あります。集団生活を行う上で必要なルールやマナー、そして次代を牽引するリーダーにふさわしい品格と深い教養を身につけましょう。

制服については共学化に伴い新しくなります。見本は、宇都宮中央高校学校案内、リーフレット及び本校のホームページに掲載されています。なお、「ネクタイとリボン」、「スカートとスラックス」は選択することができます。

Q. 学校行事はどうなりますか。

A 本校はこれまでも学校行事がとても盛んでした。この伝統はこれからも受け継ぎ、先輩たちと力を合わせて宇都宮中央高校を盛り上げていきましょう。

Q. 生徒会はありますか。

A あります。本校の生徒会は大変活発に活動しています。これからも一層の活動を期待します。なお、学校行事や生徒会活動等は宇中女高の先輩たちと一緒に全校生で取り組んでいきます。

Q. 部活動はできますか。大会やコンクール等に参加できますか。

A できます。これまでも毎年多くの部活動が全国大会・関東大会に出場するなど県内有数の実績を収めています。部活動加入率も例年90%を超えており部活動も活発な学校です。来年度の大会やコンクール等については、宇都宮中央女子高校と宇都宮中央高校の統一チーム等として参加できるよう、各団体と調整していきます。

Q. 選択科目が多いと友達ができにくいのではないですか。

A 心配はいりません。クラスを編成しホームルーム活動や学校行事等は基本的にクラスを中心に行います。また、部活動などにより生徒同士が交流する機会や時間はたくさんあります。

Q. 昼食を購入できますか。

A あります。特定の日を除き、毎日業者が生徒昇降口にて昼休みに販売しています。飲み物の自動販売機も校内に設置してあります。なお、登校後は放課後まで、無断での外出は認めていません。